



廃棄されたパケットの統計情報

この機能は、メディアまたはシグナリング フローのゲート管理パッケージを通じて指定されたアドレスおよびポート マスクに一致しない場合に DBE によってドロップされたパケットの数を示す新しい統計レポートを提供します。

この機能のサポート履歴

リリース	変更内容
リリース 3.5.0	この機能が初めて導入されました。

内容

- 「[廃棄パケット統計情報の表示](#)」 (P.465)
- 「[廃棄パケット統計情報の表示：例](#)」 (P.466)
- 「[その他の関連資料](#)」 (P.467)

廃棄パケット統計情報の表示

次の新しい show コマンドが追加されました。

```
show services sbc sbc-name db [media-flow-stats | signaling-flow-stats] [vrf vrf-name [ipv4 A.B.C.D [port port-number]]]
```

このコマンドのパラメータは、次のとおりです。

パラメータ	値	説明
<i>sbc-name</i>	<i>MySBC</i>	SBC サービスの名前。
<i>vrf-name</i> (任意)	<i>vpn3</i>	この VPN との間のメディア フローのみを表示します。
<i>ipv4</i> (任意)	<i>A.B.C.D.</i>	この IPv4 メディア アドレスとの間のメディア フローのみを表示します。
<i>port-number</i> (任意)	<i>xxxxxx</i>	このポートとの間のメディア フローのみを表示します。

廃棄パケット統計情報の表示 : 例

```
RP/0/RP0/CPU0:P1_CRS-8(config)# show services sbc my sbc dbe media-flow-stats [vrf vpn3
ipv4 10.1.1.1 port 24000]
```

```
SBC Service mySbc
  mediaFlow 1
    FlowPairState Open
    GateAge 15340 ms
    CallPriority Normal
    FlowPairBandwidth 1500
    DtmfPacketsQueued 0
    ContextId 1
    StreamId 1
    Side A
      Name tcc/voice/gn/0/1/0/1/ac/2
      VpnId vpn3
      LocalAddress 10.1.1.1
      LocalPort 24000
      RemoteAddress 192.168.1.1
      RemotePort 32420
      RemoteSourceAddressMask 192.168.1.0/20
      RtpPacketsRcvd 300
      RtpOctetsRcvd 6000
      RtpPacketsSent 100
      RtpOctetsSent 2000
      RtpPacketsDiscarded 0
      RtpOctetsDiscarded 0
      EndPointPacketsSent 300
      EndPointPacketsRcvd 97
      EndPointPacketsLost 1
      GmDiscardedPackets 2
      DtmfInterworking No
      MediaFlowing Yes
      RouteError No
      BillingId 12AB3C4D567124C7124C12DE
    Side B
      Name tcc/voice/gn/0/1/0/1/ac/2
      VpnId <none>
      LocalAddress 10.1.1.2
      LocalPort 24002
      RemoteAddress 172.192.2.3
      RemotePort 24002
      RtpPacketsRcvd 100
      RtpOctetsRcvd 2000
      RtpPacketsSent 300
      RtpOctetsSent 6000
      RtpPacketsDiscarded 0
      RtpOctetsDiscarded 0
      EndPointPacketsSent 100
      EndPointPacketsRcvd 300
      EndPointPacketsLost 0
      GmDiscardedPackets 0
      DtmfInterworking No
      MediaFlowing Yes
      RouteError No
      BillingId 5DAB3C4D153624C7124E1234
```

DBE メディア フロー統計情報の値についての追加説明は、次のとおりです。

パラメータ	値	説明
<i>Media flowing</i>	<i>Yes/No</i>	<p>Yes の場合、次のいずれかです。</p> <ul style="list-style-type: none"> メディア タイムアウトの時間内にコール上でメディア フローが観察されました。 最後のメディア タイムアウトの時間内にコールがフェールオーバーしました。SBC はまだメディア フローの有無を観察できていません。 <p>No の場合、ピンホールが作成されましたが、メディア フローは確認されていません。</p>
<i>Rtp</i>	<i>0 または xxxxxxxx</i>	<i>Rtp</i> で始まる統計情報は、コマンドの発行時にリアルタイムで収集され、維持されます。
<i>EndPoint</i>	<i>0 または xxxxxxxx</i>	<p><i>EndPoint</i> で始まる統計情報は、エンドポイントによって送信された RTCP パケットから収集され、その RTCP パケットが受信されると更新されます。</p> <p>(注) すべてのエンドポイントが RTCP エンドポイント統計情報を報告するわけではありません。RTCP 統計情報が報告されるときに、次の例に表示されているフィールドが常に報告されるとは限りません。</p>

その他の関連資料

次の各項では、廃棄パケット統計情報に関連する参考資料を示します。

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS XR マスター コマンド リファレンス	『Cisco IOS XR Master Commands List』
Cisco IOS XR SBC インターフェイス コンフィギュレーション コマンド	『Cisco IOS XR Session Border Controller Command Reference』

標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	—

MIB

MIB	MIB のリンク
—	<p>Cisco IOS XR ソフトウェアを使用して MIB の場所を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用して、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。</p> <p>http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml</p>

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのテクニカル サポート Web サイトでは、製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクなどの、数千ページに及ぶ技術情報が検索可能です。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。	http://www.cisco.com/en/US/support/index.html